

六八新聞

2018年12月14日
第7号

第68回 日本医学検査学会 実行委員会 発行
この新聞は2019年5月18～19日に下関で
開催される、第68回日本医学検査学会について
の情報発信を目的としています。

HP: <http://68jamt.com/> facebook: JAMT68

萩焼の窯元へ

随分前の話です。夏のある日、主だった実行委員で山口市にある萩焼の窯元へ挨拶に伺いました。離合できないほど狭い道を走ること数分。それは山の麓に突如として現れるのでした。

この細道をグーグル先生のナビで進む安岡。ナビなしでは進めない。



いざ窯元！ 凄く趣のある建物で、古民家を改装して店舗と工房にされていました。煙で苦情が出たら引越さないといけないため、このような開発されそうにないところに窯を構えるそうです。

窯や工房を案内して頂きながら、ここでは紹介しきれないほど深く熱く萩焼について語っていただき、焼き物への愛を感じました。



窯。実物を見たのは初めて



熱心に質問する会長



欲しくなります

萩焼は「一楽二萩三唐津」と言われるほど茶人に人気があり、釉薬のひび割れ「貫入」と、使い込むほど変化する「七化け」が特徴で、根強いファンがいるそうです。窯元に行った理由は諸事情で伏せておかねばなりません、手に取ることができた方は萩焼を堪能して下さい。ちなみに、渋田会長は晩酌で使う湯飲みを毎年追加購入して楽しむ程、焼き物好きだそうです。熱心に質問していた訳ですね。

九州支部学会でPR

九州支部学会（大分）へPRに行きました。用意した3百枚のチラシが午前中に無くなるほど興味を持って下さっており、「近いから行きますよ！」と声も掛けて頂きました。本当に嬉しかったです。

懇親会ではステージに上がってPR。中杉事務局長が打ち合せになかった「おいでませ、山口へ！」を急に「せくの♪」で振ってきて焦りました。お茶目な方なのです。



右から、早木副実行委員長、中杉事務局長、べっぴょん、そして安岡

次号は……あの有名人が！

学会は特別講演などで有名人が来たりしますよね。本学会では誰が来るのか？乞ご期待！

今号のひとこと

夏の記事を師走に出す。この季節感の無さ。コタツに入りながらアイスを食べるのと似て、良いで……はい、言い訳です（汗）（安岡）